



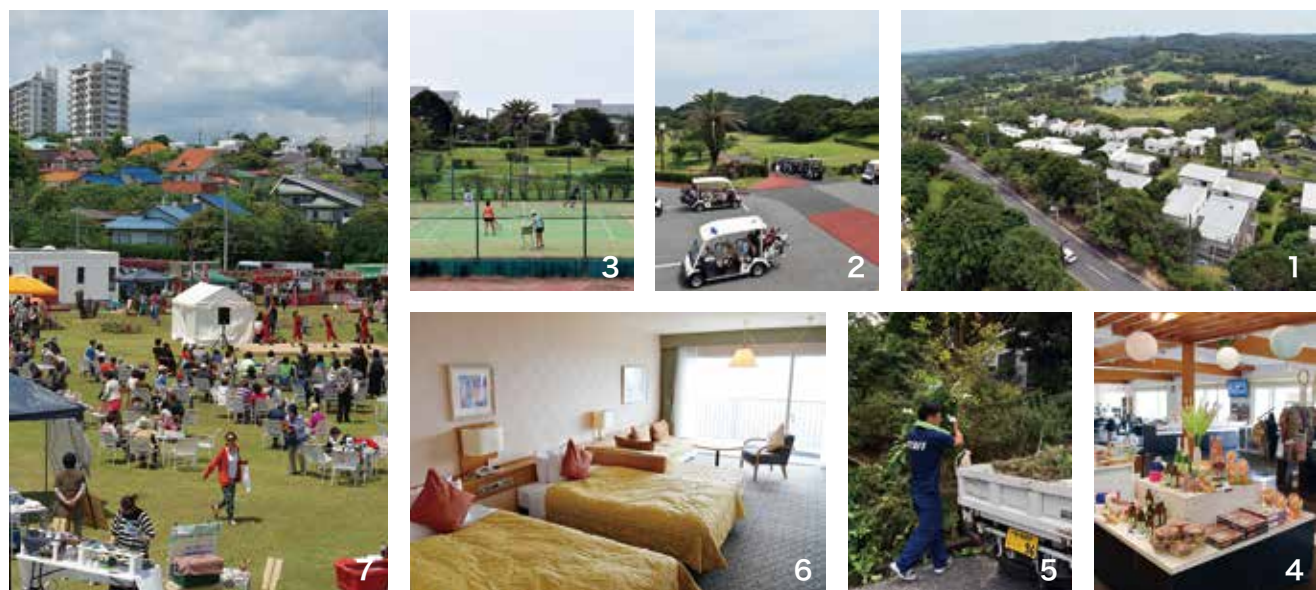
サニーパークには、自宅からカートに乗って
ゴルフ場にアクセス可能な物件もある

そして、リゾートタウンの中核が「サニーパーク」と名付けられた別荘地である。ホテルやゴルフクラブにも共通して言えることだが、海を望む立地が象徴しているように、勝浦の良さを活かすことに力を入れている。「夏涼しく、冬も温暖な気候。食べ物もおいですしね。海を望む風景も勝浦湾、鶴原、守谷と、ここには場所によって多様な眺望があるんです。『地球が丸く見えるわ』という居住者さんもいらっしやいます」と老野さんは笑う。

こうした過ごしやすい快適な環境だけでなく、様々な活動も行われている。「水彩画、写真、ペタンク、囲碁などのサークルがあります。テニス教室はプロプレイヤーが講師になって教えてくれます」。

また、居住者同士にとどまらず、タウン外の人たちとの交流も。毎年ゴルフデンウィークに行われる「勝浦東急ふれあいフェス」には、勝浦市内の飲食店やサークル団体が登場。老野さんは「地域の人たちのコミュニケーションの場になれば」と語る。

一方で、「市内外の近隣地域には、ほかにも様々な別荘地があります。自分の好み、ライフスタイルに合ったところを選べる環境にあると思います」と老野さん。「外房・南房総エリア全体で人を呼び込みたい」と強調されていたのが印象的だった。



1) タワーマンションからサニーパークやゴルフコースを望む 2) 南国の雰囲気が漂うゴルフコース 3) テニスコート。テニスや卓球（要予約）、パターゴルフは居住者以外の人も利用できる 4) タウンセンター内の売店には勝浦タンタンメン商品や地元野菜のほか、毎週土曜日には勝浦の作り手による天然酵母パンもお目見え 5) 快適な生活のために環境整備サポートは欠かせない 6) ハーヴェストクラブの客室 7) 勝浦東急ふれあいフェスの様子。ご当地グルメやダンス、ライブで盛り上がる

【東急リゾートサービス 東急リゾートタウン勝浦】

所在地 勝浦市鶴原 2210-64 (勝浦東急サニーパーク)
設立 1973年に東急勝浦リゾートタウンの開発を開始し、1976年に勝浦東急サニーパーク内の分譲が始まった。1989年、東急ハーヴェストクラブ勝浦が開業
主な事業内容 全国にあるリゾート施設のオペレーションを一手に手がける運営会社。勝浦では「勝浦東急サニーパーク」「東急ハーヴェストクラブ勝浦」「勝浦東急ゴルフクラブ」を運営
従業員 68人(ホテル・ゴルフ含む。過半数が勝浦市民)
☎ 0470-76-2818 <http://www.katsuura-tokyu.jp>



企業見聞録 VOL.9

ぬまっち が行く!!



勝浦の丘の上から
太平洋を一望するリゾートタウン。
今回は勝浦市外から訪ねて来た
来訪者の目線で、
「東急」のさまざまな側面を知り、
勝浦の多様な魅力を改めて感じてみたい



ハーヴェストクラブ客室のベランダより鶴原海岸・守谷海岸を望む。海辺まで迫る豊かな山並みの緑に目を奪われる

そもそも勝浦の「東急」って？

勝浦の地元の人たちは、ごく日常的に「あの人は東急に住んでる」とか、「かんぼの宿は東急の近くにある」といった具合に、東急不動産の開発したエリアを、シンプルに「東急」と呼んでいる。移住者である私は、なんとなくそれが別荘地であるらしいことは分かったが、イマイチ東急たるものの全貌が見えず、腑に落ちない気持ちはずっと抱いていた。が、ようやく今回の取材ですっきりした。

いわゆる「東急」と呼ばれるエリアは、正確には「東急リゾートタウン勝浦」といい、主に「勝浦東急サニーパーク」「東急ハーヴェストクラブ勝浦」「勝浦東急ゴルフクラブ」の三つからなる。

ハーヴェストクラブとゴルフクラブ

ハーヴェストクラブは、東急リゾートサービスが管理している2棟のタワーマンションの隣にどんとそびえているため、その建物を目にしたことがある方も多しはず。予想通り、上階からの眺めは絶景だった。

ここは会員制リゾートホテルだ。会員になると全国にあるハーヴェストクラブに宿泊できるようになる仕組み。勝浦東急サニーパークの支配人、老野一範さんは「首都圏からのお客様が多く、ゴルフや海水浴、ドライブ、釣りなどに利用される方が多いです」と話す。

また、リゾートタウン勝浦は、そもそも「ゴルフのでき

